

わくわくウキウキ  
キャロッピー号乗車中♪

### 今月の主な話題

- 2 特集 **ここ 菊陽が出発点、夢の力。Vol.4**
- 6 町民意識調査の結果をお知らせします
- 8 軽自動車税の税率(年額)が変わります
- 12 女性のための乳がん・子宮頸がん検診
- 13 臨時福祉給付金を支給します

## おえかき大好き!



ひまわり



作者

もりもと かづき  
**森本 翔月さん**  
(沖野)

## ここのとり保育園

# ぼくのわたしの誕生日 8月



いのうえ みゆ  
**井上 心結さん**  
(光3町内)  
平成22年8月1日生まれ

いつも可愛らしい笑顔で、大好きな歌を歌ったり踊ったりしています。アイドルになるのが夢です。



まえだ あいり  
**前田 愛璃さん**  
(北新山)  
平成21年8月5日生まれ

クッキング保育で米とぎをして、おにぎりを上手に握れるようになりました。今度は三角おにぎりに挑戦します。

Happy Birthday!

### 表紙の写真



中部小3年生が授業で巡回バス「キャロッピー号」に乗り、菊陽町図書館へ。児童は「初めて乗ったけど楽しい。キャロッピーの絵がかわいい」と笑顔でした。図書館に着くと職員案内で館内を見学し、来場者数などを尋ねていました。

### 編集後記

毎年1月にある「箱根駅伝」。懸命にたすきをつなぐ姿に胸が熱くなります。今月号で取材した青山学院大学の久保田和真さんも頑張っていましたね。仲間思いで芯も強く、「菊陽町の景色が好き」と優しく笑う姿にますますファンに。何げない町の景色とともにあるのは、きっと皆さん一人一人の特別な思い出。最近、町をうろこんで、写真を撮っています。すてきな場所、面白いものがたくさんあるなと気付きました。久保田さんのように菊陽町ラブな人がたくさん増えるといいなあと思っています。(上野)

## まちのわだい



▲菊陽町図書館村崎コレクション「少女雑誌の部屋」

菊陽町図書館は6月19日、菊陽町図書館少女雑誌村崎コレクションをユネスコ記憶遺産の国内公募に申請しました。ユネスコ記憶遺産とは、世界的重要性がある手書き原稿や書籍、図面、地図、音楽、写真などをユネスコが認定・登録するもの。申請は2年に一度、1国2件まで、今回は国内で16件の応募がありました。国内の選考結果は9月に公表される予定です。この少女雑誌は、同館臨時職員村崎修三さんが65年以上にわたりに収集し、町に寄贈したもので、日本で最初に刊行された「少女界」や「少女の友」「少女倶楽部」など、明治30年代から昭和40年代までの少女雑誌の変遷が読み取れます。

## ユネスコ記憶遺産国内公募に申請 菊陽町図書館少女雑誌村崎コレクション

## 人のうごき

平成27年6月末現在  
( )内は前月比

人口	40,189 (+31)
男	19,650 (+21)
女	20,539 (+10)
世帯数	15,996 (+37)

●出生/ 27 ●死亡/ 26  
●転入/ 182 ●転出/ 152